学校番号	3024

令和二年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校学校　新現代社会　新訂版」　（清水書院）						
副教材等	「テオーリア　最新倫理資料集　新版二訂」（第一学習社） 「最新政治・経済資料集　新版」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・探究心を持って、学習にのぞむ。
・学習内容が、自らの生活、生きかたにつながっていることを意識し考える。
・学習を通し、自らの生きかたを創造するとともに、未来の社会を創造する一員であることを考える。

2　学習の到達目標

・人間の尊重と科学的な探求の精神に基づき、広い視野に立ち、現代の社会と人間についての理解を深めさせる。
・現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としてのあり方、生きかたについて考察する力の基礎を養う
・良識ある公民として必要な能力と態度を育てる

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方、生き方についての自覚を深めようとする。	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的現象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その課程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の社会的事象と人間としての在り方、生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート
	〔主題学習〕 グループ学習 意見の発表	〔主題学習〕 グループ学習 グループ内討議	〔主題学習〕 資料集の活用度 新聞、ニュース等の活用度	〔主題学習〕 まとめ学習 単元テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	青年期と自己の形成	・青年期のあり方と現代 ・現代に生きる倫理 ・近・現代の社会と倫理 ・日本の思想	○ ○ ○	 ○ ○ 		○ ○	a:青年期とはどのような時期であり、その特徴と課題について理解し、学ぶ意欲がある。 b:哲学者や宗教が求めたテーマについて、多面的・多角的に考察している。 c:哲学者、宗教に関連する資料を読み解きその相違を確認し、まとめている。 d:西洋思想、日本の思想、宗教の基本的な知識を理解している。	ワークシート
	日本国憲法と現代日本の政治	・民主社会の成立と憲法 ・日本国憲法の成立と基本的人権の保障 ・憲法と平和主義 ・現代日本の政治機構と政治参加 ・	○ ○	 ○ ○ 	 ○ 	 ○ ○	a:民主社会の成立と憲法について、その仕組みや関係について興味・関心を持っている。 b:日本国憲法の成立とその内容やあり方について考察している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を考察、選択し、図表などにまとめている。 d:現代日本の政治機構（国会・内閣・裁判所・地方自治）の役割と仕組みについて基本的な知識を習得し、政治参加への必要を理解している。	定期考査 ワークシート

	国際政治と現代の国際社会	・国際政治とその仕組み ・現代の国際社会と日本	○ ○	○	○	○	a:国際社会の成立と国際法の仕組みについて興味・関心を持っている。 b.現代の紛争について、その原因と解決を考察している。 c:国際社会における諸課題について、有用な情報を考察、選択し、図表にまとめている。 d:国際連合の役割と仕組み、課題について考察し、理解している。また、現代世界の政治動向について知識を深めている。	定期考査 ワークシート
2学期	現代の経済①	・経済社会とその仕組み ・経済活動のあり方	○	○		○ ○	a:市場経済の仕組みを理解する過程で、日常生活との関連性について興味・関心を持っている。 b:「経済成長と景気変動」について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に理解し、「国」レベルで理解する。また、「金融とその働き」、「財政とその働き」について、仕組みと過程、結果について、動的に把握している。 c:経済社会における諸課題について、有用な情報を考察、選択し、図表にまとめている。 d:「日本経済のあゆみ」、「現代の企業の責任と課題」について知識、理解を深め、社会的レベルで把握している。	定期考査 ワークシート
	現代の経済②	・国際経済と日本	○	○	○	○	a:国際経済の基本的な仕組みを理解し、日本経済との関連性について興味・関心を持っている。 b:国際経済における諸課題について考察している。 c:国際経済の現状と日本への影響について、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択し、図表などにまとめている。 d:世界の貧困と国際協力について知識を深め、問題解決の必要性について理解している。	定期考査 ワークシート

3学期	現代における諸課題	〔主題学習〕 現代社会の今日的課題 ・地球環境問題 ・資源、エネルギー ・人口と食料 ・科学技術と生命倫理 ・高度情報社会と現代の課題 ・人口減少社会と高齢化	○	○	○	○	〔グループ学習を基本とする〕 a. 課題の設定が適切であり、意欲的に取り組んでいる。 b. 調査方法、資料収集が適切である。また、単なる模倣ではなく、主旨を明確にしている。 c. 資料を多面的・多角的に考察している。 d. 設定した課題への理解が深まっている。	定期考査 ワークシート ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告

※　表中の観点について；

a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。